

## ゼロカーボンシティ宣言について

千曲市を含む9市町村で構成する「長野地域連携中枢都市圏」では、来年2月を目途に長野圏域市町村共同による「ゼロカーボンシティ宣言」の実施を検討しています。

我が国の重要課題である「2050年脱炭素社会の実現」を目指す姿勢を、長野圏域市町村共同で宣言し表明することで、互いの共通課題として捉え、共にスクラムを組んで「脱炭素化」に取り組むことで、より効率的・効果的に推進できるものと考えています。

### ◎ ゼロカーボンシティ宣言

環境省では、「2050年にCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)を実質ゼロにすることを旨とする自治体」をゼロカーボンシティと定義。

全国で、「2050年CO<sub>2</sub>排出実質ゼロ」を目指して取り組む旨を宣言・表明する自治体が増加。

### ◎ 長野地域連携中枢都市圏

千曲市を含む、長野市、須坂市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、小川村及び飯綱町の9市町村で構成。課題・事業を一つの市町村だけで取り組むよりも近隣市町村が連携して取り組むことで効率的に成果も上がることから、中核都市を中心に近隣の市町村が連携する新たな広域連携の仕組み。

### ◎ 共同宣言の検討に至る経緯等

長野地域連携中枢都市圏では、圏域市町村で連携して取り組む事業の一つとして「脱炭素化推進連携創出事業(再生可能エネルギー・省エネ設備等の調査研究、導入推進)」の検討を開始。事業の一環として、構成市町村から共同宣言実施の要望、県からの共同メッセージ発出の提案もあって、圏域市町村共同による「ゼロカーボンシティ宣言」の実施を来年2月を目途に検討中。

県内では、14市町村が宣言(※環境省ホームページ資料11月末現在)、共同による宣言は県下初の試み。

### 本件に関する問い合わせ先

千曲市市民環境部 環境課 (課長・担当者) 瀬在量幸

電話(代表)026-273-1111(内線2203) メールアドレス kankyous@city.chikuma.lg.jp